

令和 2年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	小林 裕一
	全体計画			経費区分	-	内線	3262
事務事業名	4150 男女共同参画社会づくり事業						
所 属	131500 社会共創部・男女共同参画課						
施 策	07013700 男女共同参画社会の実現						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020116 総務費・総務管理費・男女共同参画推進費					
	事業	010000 男女共同参画社会づくり事業					
事業目的				事業概要・効果			
<ul style="list-style-type: none"> ・第五次須坂市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会づくりを推進する。 				<ul style="list-style-type: none"> ・市民の男女共同参画意識向上のため、男女共同参画地域学習会を実施する。 ・市民との共創により企画・運営する男女共同参画いきいきフォーラム等を実施する。 ・第五次須坂市男女共同参画計画（2018～2022年度）を推進する。 ・スマイル・ママ・フェスタ の開催を事務局として支援、女性の活躍推進と子育てしやすい環境づくりの充実を図る。 ・「情報誌「ペチャクチャ」に男女共同参画に関する啓発や情報を掲載し、若者や子育て世代に向けた情報発信の充実を図る。 			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・情報誌「ペチャクチャ」に男女共同参画啓発記事を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画地域学習会を実施。 ・男女共同参画いきいきフォーラム実施。 ・市内企業と連携した研修会を実施。 ・男女共同参画推進講演会を実施。 ・デートDV防止啓発リーフレットの配布。
平成29年度 実績	平成30年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・第五次計画の策定及び意識調査結果公表 ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・輝く女と男セミナーを開催 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラムを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・第五次須坂市男女共同参画計画周知 ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂を開催 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマイル・ママ・フェスタ in 須坂の開催を支援 ・市内企業や関係機関と連携した研修会実施 ・男女共同参画地域学習会を実施 ・男女共同参画いきいきフォーラム等を実施

指標名	女性役員がいる自治会数						
算式	女性役員がいる自治会の実数					単位	町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標	22	24	26	28	30	
	実績	21	38	41	49	53	
指標選定の理由	女性が区役員として登用されている自治会の実数とした。 (平成29年度以降は、区・自治会への意識調査結果による。)						
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。						
指標名	男女共同参画地域学習会の実施						
算式	男女共同参画地域学習会を開催した町の累計					単位	町
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標	4	8	12	16	20	
	実績	4	14	23	27		
指標選定の理由	市内69町(全町)開催を達成したため、男女共同参画地域学習会を2回以上実施した自治会数とした。						
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。						
指標名	積極的に社会参加ができるよう講座を開催						
算式	講座参加者の年度ごとの参加者累計					単位	人
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
目標値	目標	200	250	300	350	400	
	実績	336	450	517	537		
指標選定の理由	講座開催に伴う年度ごとの参加者数をもとに5年間の参加者累計を指標とした。						
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和2年度 予 算
事業費		2,560	2,806
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,560	2,806
人員数 (人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	5,812.0	5,812.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,812.0	5,812.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		8,372.0	8,618.0

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	211	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
11節 需用費	352	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
13節 委託費	7	駐車場整理業務委託
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	110	スマイル・ママ・フェスタ in 須坂実行委員会負担金
その他	1,880	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償等

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	270	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
10節 需用費	399	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
12節 委託費	10	駐車場整理業務委託
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,127	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 2017年2月の市民意識調査からは、社会に各分野における男女の地位について、男性優位と考える割合が高く、依然として男女の不平等感が残っていることがわかります。家庭や地域、職場等の様々な分野で、社会参画や性別役割分担意識の解消が必要であり、このような意識を変えるためにも、市民や事業所、行政の協働による取組み、男女共同参画に関する働きかけを継続して推進していくことが必要。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画市民会議員が主体になり、男女共同参画いきいきフォーラムを開催し、事例紹介や講演会を通して、家庭や地域にある身近なできごとから男女共同参画を考え理解を深めている。 男女共同参画地域学習会やいきいきフォーラムなど学習の積み重ねなどから、男女共同参画意識が高まり、固定的な性別役割分担意識は解消されつつある。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<p>これまでも、男女共同参画いきいきフォーラムの開催には、市民ボランティアである男女共同参画市民会議員の皆様と企画、運営を行ってきた。すでにコストをあまりかけずに市民参画により事業の成果が上がるよう工夫している。「スマイル・ママ・フェスタ in 須坂」の知名度も高まり、事業の趣旨に理解、賛同者が増え、自主財源を活かした企画運営につながった。</p>	

振り返り（決算年度の取組み課題）

2018年度からスタートした「第五次須坂市男女共同参画計画」のダイジェスト版を学習会や講座等で活用し、男女共同参画意識の向上を図ることができた。「スマイル・ママ・フェスタ in 須坂」を開催した。実行委員会に子育て中の母親を中心参加し、女性活躍の場や参加者の交流が広がり、女性の活躍推進を進めることができた。男女共同参画社会に関して理解を深め、意識の向上が進むよう、今後も継続して学習会等の取組みを実施していくことが必要である。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>いきいきフォーラムや地域学習会等様々な事業を継続して行い、男女共同参画意識の向上を図る。また、女性委員の推薦依頼にも対応していく。</p>		<p>・ 審議会等における女性委員の割合が高まるよう各課に依頼するとともに、推薦できる女性を増やしていく。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	